

白子神社だより

令和四年 秋

第6号

宮司 宮田 修

白子神社社務所発行

電話 ○四七五二二三三二二四

秋の例祭ー今年も神輿は車で

恒例の秋の例祭が10月14日(金)から3日間行われます。相変わらず新型コロナウイルスの感染が続く中でどのようにお祭りを行うか8月21日に開かれた氏子総代会で検討しました。その結果、今の状況では神輿を担いで出すのは無理だろうという意見が多く、今年も昨年と同じようにトラックに載せて氏子地域をめぐることになりました。私が白子神社の宮司になってから3回目の例祭です。今年も神輿を担ぐことができないのは誠に残念な事ですが、安全を考慮すれば仕方ないことだとも思います。神輿は神社を午前10時ごろ出発し、牛込の子上神社から浜降り神事のため古所海岸へ、ここで昼食をとり房総プラント、幸治の子上神社、福島の熊野神社日月神社八坂神社を巡ります。白子神社に

は午後3時ごろ戻る予定です。

ワッショイ！ワッショイ！という威勢の良い掛け声はありませんが、神さまが神輿に乗って皆さんのお住まいの近くにお出ましく下さいます。宮司は、有難いことだと思います。どうぞ皆さんには神さまをお迎えくださるようお願いいたします。

神輿が出る前に神社では神事が行われます。昨年までやはりコロナの影響で神事も規模を縮小して行ってきました。しかし今年は神事については盛大に挙行したいと思います。



昨年度の神輿巡幸のひとつ

神職は、昨年まで2〜3人でしたが、今年は宮司以下5人です。もちろん雅楽の生演奏もあります。神事が始まる前に拝殿に向かって雅楽の演奏者を先頭に神職、役員が拝殿に向かう「参進」が行われます。華やかににぎにぎしく行われますのでぜひ神社にお越しくださいたいと思います。

神事の中では祭祀舞の教室で練習を重ねてきた子どもさんたちが舞を披露してくれます。楽しみにしたいです。

秋祭りは、古来収穫を感謝する祭りです。秋晴れの中、ゆつくりとお祭りができますことを願っております。

面足神社・八幡神社

改修完了!

「面足神社」(おもたるじんじや)と、「八幡神社」(はちまんじんじや)が皆さんの奉賛金で見事に蘇りました。両神社は、鳥居が木製であったため老朽化が進み、根元の腐食が始まっていたので、今回鳥居は石造りに新造し、お末社のお社にも「お色直し」を加えました。

改修中は大変ご迷惑をお掛けいたしましたがお陰様で見違えるように二つのお社が綺麗になりました。

改修中神さまたちは、白子神社拝殿奥にお遷り頂いていたのですが、改修が終わって、7月16日に、元のお末社にお戻り頂きました。

さて、聞きなれない珍しいお名前の「面足」神社ですが、面足神社の神様でいらつしやる面足命(おもたるのみこと)は、これ以上のない美貌の持ち主の神様といわれています。白子神社では「イケメンさま」の通称で通っております。

綺麗に整備された2つのお社を是非ご覧になりお参りください。

八幡神社



面足神社

